

にゃあの話



相沢 ナナコ

にゃあの話

にゃあは、ねこ。

お年はわかんない。たぶん、まだ小さいねこ。

雨の日に鳴いてたの。お空が夜みたいにまっくろで、ごろごろ大きな音がしてぴかってしてたの。

そしたらニンゲンに捕まったのにゃ。

わるいニンゲンにゃ。誘拐されたにゃ。

にゃあ、誘拐されてかわいそうなねこだった。

すこし寒くて、すこしお腹もすいてて、毛が濡れて哀しくてなんだか寂しくてにゃあにゃあ言ってただけにゃ。

にゃあがふだん隠れてる溝に水がたくさん溜まって入れなくなってて、コンビニの裏にいと大きな猫がいじめるのにゃ。

サバトラ模様で大きくて声がかがらでぶさくなこわい猫がいるの。

でも、たまにてんちょがご飯くれるからコンビニはすき。かにかま、とか。

あの日、大きなわるいニンゲンがにゃあを捕まえて、ニンゲンの巣に連れてきたのにゃ。にゃあのこと大きくてふかふかした布でござして、ぬくくしたにうにうを飲ませたから、寝てしまったのにゃ。ニンゲンの巣はニンゲンのにおいがするにゃ。にゃあはからだじゅうぺろぺろして、にゃあのおいを保つのに一生懸命にゃ。

ニンゲンがにゃあにさわろうとするからがぶっとしてやったにゃ。

それから毎日、りっぱにふーってしてしゃーってしたから、ニンゲンもにゃあがりっぱな猫だっと思ったと思うの。

ぬくくしたにうにうの他に、いい匂いのする食べ物を出すようになったにゃ。こんなにおいしいご飯食べたことなかったにゃ。誰にもとられないし、たくさん出てくるにゃ。毎日もりもり食べるにゃ。にゃあはどんどん大きくなるし毛もつやつやなの。

お腹がいっぱいになると寝てしまうにゃ。

にゃあ好きな大きさの箱に、ふかふかの布が入ってるの。これ、にゃあのおうち。

あと、ニンゲンの巣は寒くなくて雨も降らないにゃ。

ニンゲンは昼間はいないし、朝と夜はにゃあにご飯を出して、お水もご飯と一緒に新しくてきれいなのが出てくるにゃ。

いろいろ考えたけど、このニンゲンの巣はにゃあのお縄張りなんだと思う。にゃあが毎日見回りしてるから、敵もこないにゃ。

たまにえねちけーとかしんぶんとかたかはいびんとかおおやさんがきたら、ニンゲンに撃退させてるの。にゃあはその時ね、冷蔵庫と壁の間でふーってしてる。きけんだから。

しゃーってして、ふーってして、いかくして、たくさんかじったのにゃ。

紙の壁もばりばりしたにゃ。おおきくてひらひらする布に飛びかかったにゃ。音が出る箱にかかんに攻撃したにゃ。

四角い板の中で小さい人間が玉遊びしてる時はにゃあも一緒に玉に飛びかかるの。でも届かないにゃ。あれ、なんなの。楽しそうけどつまんない。

たまにお風呂に連れていかれるにゃ。ひどいにゃ。

濡れるのやなの。なんか、変なおいの泡がたくさんつくのもや。にゃあのおい、消えるのもや。

いつもあつという間にお風呂に閉じ込められて、濡れると弱るからだいたいしょんぼりしてるにゃ。

暴れるとお湯の中におちるから危ないのにゃ。前にそれで死にかけたの。

お風呂って危ないしよくないと思う。

終わると変な見た目の濡れ猫になるにゃ。すごい良くない。

でね、にゃあがりっぱな猫だから、ニンゲンは毎日ごあいさつするのね。さわられるとのどのところぐるぐるいうにゃ。

にゃあが強くてりっぱでかわいくてよい猫だから、ニンゲンはにゃあのいいなりにゃ。

たぶんこの人、かいぬしてやつなんだと思う。

ご飯のほかにはかつぶしがすきにゃ。ひらひらしてておさかなのにおいがするやつ。

あのね、お風呂はやめた方がいいし、かつぶしはまいにち出してください。にゃ。

このたびは開発中のネコ語翻訳ソフトにゃんぐりっしゅ（仮称）による飼猫インタビューにご協力下さいまして、誠にありがとうございました。

頂戴した音声データにより、ネコ語を日本語に翻訳・翻案したものをテキストデータとしてお送りいたします。ご意見やご要望がございましたら、弊社サポートセンターまでご遠慮なくお伝え下さい。

貴重なご意見として、製品化の際に反映させて頂きます。

尚、こちらのデータをご覧になりました飼い主の皆様におかれましては、今後の猫たちとの生活にお役だて頂ければ幸いです。

ある日突然そんなメールが送られてきて、添付ファイルを開くとうちの猫の鳴き声の音声データと、こんなプレーンテキストだった。

猫はじっとこちらを見上げていたけど、撫でてやると満足そうな顔をして、にゃ、と鳴いた。

お前か。

にゃあの話。つづき。

かいぬしは朝になるとにゃあにご飯出すの。かりかりしてるやつ。わりとすき。お水はすこしぬるめが好き。

それからだいたい出かける。

狩りに行くんだと思うの。夜には獲物、とって帰ってくることもあるよ。ニンゲンの獲物は、かさかさする白いふくろなの。にゃあのご飯が入ってる時もあるにゃ。でも、獲物がとれない日もあるからね、そういう時は優しくしてあげることにしてる。うまいく日ばかりじゃないにゃ。

かいぬしが狩りに出たら、にゃあがこのおうちを守る係り。まあ、にゃあの縄張りだから当然にゃ。どうしてかいぬしはにゃあの縄張りに住んでるのかな。ご飯とか、出してくれるからかな。

まずはおうちの中を回って、異変がないかかくにんにゃ。くくんするにゃ。

たまに変な虫が出るの。すごく速くうごいたりする。かいぬしが倒してくれたらいいのに。

お風呂場はきけん。床が濡れてる時もあるからようちゅういにゃ。床が濡れてないときも、お風呂場のおおきなはこのなかに落ちると出られなくなるから大変にゃ。

前に落ちた時は夜にかいぬしが帰ってくるまで、出られなくて辛かったにゃ。

どうしてかいぬしはにゃあがこんなに大変なのに帰ってこないにゃ、って、あの時はたくさん怒ったの。ぶにゃーってなって、その分ご飯もいっぱいいたべたにゃ。

このしかくいほこも好き。てれびっていうの。

音が出たり、中にいる小さいニンゲンがうごいたりする。たまにねこもいる。どこから入ったのかにゃ。

この、ぽっちをおすと、生きかえる。いつもは死んでる。かいぬしがかえってくるとだいたい生きかえる。

ふだんは寝てるだけなのかもしれないにゃ。

にゃあがうまくやって、てれびが生きかえったら、見たり見なかったりする。さいきんすきなのはね、白いまると黒いまるがふえたりへったりするやつ。ぱちんぱちんって。まるがたくさんあって面白いにゃ。

べらんだには出ない。きけんだから。おちたら死んじゃう。こわい。

にゃあのなわばりには危険がいっぱいにゃ。

でも強いねこだからへいきなの。

べらんだにはたまにとりとか、むしが来るよ。

とりは、にゃあが強いから、縄張りの中に入ってこないの。入ってきて、別にかじったりしないのにね。ちゅんちゅん話すやつと話さないやつといるにゃ。

むしは、たまにすごくうるさいのがずっといる。きらい。でもすぐ死ぬ。

雨の日は水がべちべちいうの。わりと面白いよ。

あ、もうひとつ、てれびみたいなはこがあるの。これは最近やり方がわかったの。

ばそこんっていうんだって。

てれびとちがって、うへの箱としたの箱にわかれててね、したの箱を叩くと生き返ることがあるのにゃ。

かいぬしはこの箱が大好き。

お家にいる時はいつも見てるの。

だいたいニンゲンの字が書いてあるだけでつまんないんだけど、たまに小さいニンゲンがうごいたりとか、お歌がでてきたりするよ。

にゃあ、お歌は、すき。

うえの箱の前にある、かちゃかちゃいう板の上を歩くと面白いんだけど、かいぬしがいる時にやるとすぐおこられるから、かいぬしがいない時にばそこんが生きかえったら、この板の上が歩きほうだいなの。たまに勝手に音がでたりするからびっくりする。

かってなのにな。ふしゃーってなるにな。

それでね、このまえ、ばそこんが生き返ったから、にゃあ、この板の上でいったりきたりしてかちゃかちゃしてたの。

そしたらとつぜん、話しかけてきたの。ねこのことばだったよ。

にゃあがかいぬしに言いたいことはある？っていうからね、にゃにゃってお話してあげたの。

そういうことなの。

あのね、かつぶしが好きにな。あのひらひらしたの、かつぶし。だいすき。にゃ。

このたびは開発中のネコ語翻訳ソフトにゃんぐりっしゅ（仮称）による飼猫インタビューにご協力下さいまして、誠にありがとうございました。

頂戴した音声データにより、ネコ語を日本語に翻訳・翻案したものをテキストデータとしてお送りいたします。ご意見やご要望がございましたら、弊社サポートセンターまでご遠慮なくお伝え下さい。

貴重なご意見として、製品化の際に反映させて頂きます。

尚、こちらのデータをご覧になりました飼い主の皆様におかれましては、今後の猫たちとの生活にお役だて頂ければ幸いです。

「おまえ、昼間なにしてんの？」って何気なく聞いたら、翌日メールが送られてきて、添付ファイルを開くと、うちの猫の鳴き声の音声データと、こんなプレーンテキストだった。

薄々勘付いてはいたが、やはりこういうことか。

猫はじっとこちらを見上げていたけど、撫でてやると満足そうな顔をして、にゃ、と鳴いた。

「かつぶし？」

にゃ。

だいじょうぶ
しんぱいしないで
にゃ

このたびは開発中のネコ語翻訳ソフトにゃんぐりっしゅ（仮称）による飼猫インタビューにご協力下さいまして、誠にありがとうございました。

頂戴した音声データにより、ネコ語を日本語に翻訳・翻案したものをテキストデータとしてお送りいたします。ご意見やご要望がございましたら、弊社サポートセンターまでご遠慮なくお伝え下さい。

貴重なご意見として、製品化の際に反映させて頂きます。

尚、こちらのデータをご覧になりました飼い主の皆様におかれましては、今後の猫たちとの生活にお役だて頂ければ幸いです。

帰宅すると最近見慣れたメールアドレスからこんなメールが届いていて、にゃあの姿が見当たらない。

あれ？おや？おーい、ご飯だぞー？

またいつかみたいに風呂場の浴槽の中（もちろん水は抜いてある）にでも落ちてるのかと思って探しに行く。いない。

にゃあハウス（Amazonのダンボール箱と実家から送られて来たふかふかのバスタオルで作成。たぶん好評。）の中に埋まってるのか？…いない。

うーん、冷蔵庫の裏？この暑いのに？…いない。

ええと、押入れの中とか？いないな…。

テレビの裏、にも、いない。

家じゅうの色んな隙間を探して、ご飯を出して、水を取り替えて、かつぶしの小分けパックをかさかさしても、にゃあともしゃあとも聞こえない。

にゃあ…にゃあ？

なんだか、身体中の血が一気に冷やされて、ざーっと足元に溜まって行く感じがした。

目の前が暗い。

にゃあ…にゃあ、にゃあ？

かつぶしだよ、お前の好きな。

かりかりも出したよ。

お水も新しいのだよ。

かいぬし、帰って来たよ。

にゃあ、お前は、どこ？

夜なのに窓の外が光る。

カーテンを捲ると、窓の端がほんの少し開いていた。

あれ？なんで？いつから？

また外が光る。ごろごろ、と大きな音。光る。

夕立と言うには遅い時間なのに、雷を追いかけるようにしてどんどん雨が降って来る。

粒の大きい夏の雨だ。一気に降り始めたので、ひとまず窓を締める。ごろごろした音が少しだけ遠ざかる。

ほんの一瞬だったのに、窓の近くの床が少し水浸しになった。

ここが濡れてる。ここが開いてた。

遠くでまた、雷が落ちる。ごろごろいう音と、空いっぱいの光。

もしかしたら、にゃあは、いま、あの空の下だ。

雨の夜のにゃあ。

にゃあはねこ。ねこだからね、ニンゲンには分からないことも分かるよ。

雨が降る日は、降り始めるだいぶ前から分かるよ。遠くのにおいとか、遠くの音とか、雨雲と風の気配がする。

おうちの外の音も聞こえる。毎日お散歩してるイヌのにおいと足音も、遠くにある小鳥屋さんの小鳥の声も。

ニンゲンの子どもの声も、でんしゃの音も。でんしゃは、とたたん、っていうのと、がたんがたんがたん、っていうのとあるよね。

あの日、にゃあは朝から、夜に大雨が降るの知ってたの。

お外にいた頃は雨の日は毛皮とにくきうが濡れてしょんぼりする日だったから、思い出すとすこしゆうつなんだけど、にゃあハウスの中に潜ればにゃあのおいがたくさんして、タオルもふかふかだから大丈夫。

にゃあハウスの中からお空が青いのを眺めてたら、急にだれかの声が聞こえたの。ねこの声だよ。

むかし聞いたことがある声。久しぶりに聞いたら嬉しい気持ちの声。

でも、声はなんだか悲しそうだった。お腹が空いてる声だ。そうじゃなかったら、わるいニンゲンか偉そうなでぶねこにいじめられてるのかも。

そう思ったら、なんだかにゃあも悲しくなった。

そのねこもにゃあのおうちにきたら良いのにね。

そんなに広い訳じゃないけど、快適だし、お部屋も二つあるから縄張り分けてあげてもいいにゃ。おふるはかいぬしにあげる。

そっか、にゃあのおうちにきたら良いのにゃ。

そのとき、にゃあのおねこパワーがはつどうしたの。きゅいーんって。

ねこはね、ねこパワーも使えるんだよ。

冷蔵庫の裏の窓が、少しだけ開いてたことにしたのにゃ。たぶん、かいぬしがお掃除の時に閉め忘れたんじゃないかな。

窓からベランダに出てね、隣の隣のうちのベランダから、隣のアパートの屋根に飛び移れるの。にゃあ、知ってた。ねこパワーで知ってたことにしたの。

びよーんって、鳥みたいに飛び移って、屋根の上でにゃーんって鳴いたよ。

あなたはどこ？

お返事はなかったけど、雨の匂いが混ざり始めた風の中に、少しだけそのねこの匂いがしてた。

このにおいだにゃ。うんうん。こっち。

たまに風向きが変わったり、風上が豚骨ラーメン屋さんになったりして分からなくなることもあったけど、にゃあは落ち着いてくんくんしたよ。お魚を焼いてるおうちのにおいは、一休みして念入りにくんくんした。

それから、にゃあのお知ってるコンビニの裏の駐車場を突っ切って、おおきなお寺の中に入って、お墓を通り過ぎて、知らないビルの中を通過して、うん、こっち。もうすこし。

住んでる人が誰もいない、ぼろぼろの建物のコンクリの階段のところに、やっぱりねこがいたんだよ。にゃあのことよんだ？

うん、待ってた。

にゃあより少しちいさめのねこだったね。柄は似てるけどにゃあのほうがしっぽがスリムで素敵だと

思う。

みいみい。お腹がすいたよう。

小さいねこをちょっと舐めたら、錆びた水の味だった。

もうすぐ雨が来るね。

ざあざあの、嵐みたいな、夏の雨だよ。

雷がごろごろして、雨がたくさん降って、そのうちに一緒に寝てしまっていたにゃ。雨の日は眠くなるよね。

雨が上がるときれいなお月様が出ていて、風がひんやりしてすてきな夜になってた。

これから、にゃあといっしょに、にゃあのお家に来るにゃ。まあまあいいとこだよ。

しっぽをぴんと立てて、誰も歩いていない道を歩いて帰ったの。ずいぶん時間がかかったよ。ずいぶん遠くに来てみたい。

お空がだんだん白んできて、端の方から果物みたいに黄色や桃色になってきた頃にやっとおうちに帰ってきたの。

もう疲れてて、ねこパワーで飛ぶのは難しいからね、玄関から帰ることにするにゃ。

玄関って、いつもかいぬしが出かけていくとこだよ。

にゃあにゃあ。ただいま。

にゃあだよ。

って言ったら、ほんとにその時に玄関が開いたの。にゃあのおうち、オートロックだったかな、って思った。

そしたら、両手にかつぶしとねこかりかりを持って、すごくむくんでぶさいくな顔で頭がぼさぼさのかいぬしが突っ立ってたよ。

「にゃあ…？」

うん、にゃあだよ。

ただいま。

あのね、おともだちつれてきたの。

その手に持つてるかりかりとかつぶしと、あとぬるくしたにうにうを出してあげてくださいにゃ。

<完>

にゃあのお話

<http://p.booklog.jp/book/90384>

著者：相沢ナナコ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/nakotic/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/90384>

MAIL

nnkaizw @ gmail.com

(アットの前後のスペースを消して送って下さい)

Twitter

[@nakotic](#)

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/90384>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ